

2013年10月1日 266号

東職女性部発行

ひ ま わ り



10月28日(月)18:00~ 生け花体験教室開催 !!

9月22日に開催されました社中展に足を運んでいただきましてありがとうございました。

お待たせしました！生け花教室が復活します。

長年、お稽古を続けられてきた医学部職員組合の中嶋さん、理学部の浜崎さんと一緒に、季節のお花を楽しみます。

伝統的な古流の生け花を体験した後で、各自ペットボトルに秋の花をアレンジして、家で飾ってもらいます。

材料の用意がありますので、10月24日(木)までに東職書記局にお申し込みください。

お稽古会場：東職書記局
(生協第2食堂3階奥)

TEL&FAX 03-5841-7971
syokikyoku@tousyoku.org

参加費：500円(材料費)
(非組合員1,000円)

【第2回生け花体験教室は12月9日(月)の予定です：木の実を使ってリースを作りましょう！】



全大教教研集会

男女共同参画分科会・女性部総会の報告

京都工芸繊維大学において9月21日~23日の日程で、第25回教研集会が「新自由主義・大学改革・憲法改悪の潮流に私たちはどう対峙するか」をテーマに開催されました。未加盟組合も含めて58大学・高専・大学共同利用機関から221人が参加いたしました。全体の詳細は全大教新聞ならびに時報をご覧ください。

ここでは全大教女性部の主催で行われましたA3分科会「男女共同参画」と新設されたC分科会の時間帯で

開催されました女性部総会につきましてご報告いたします。



☆男女共同参画分科会

教研集会 1-2 日目の 2 日間にわたり開催され、27 単組 35 名の参加がありました。あらかじめ各単組で取り組まれた、1.構成員（職員）の男女比調査（教員は国大協の資料）、2.男女共同参画基本データ（育児・介護休業休暇に関する数値）3.その他改良したこと、問題点などの調査結果をもとにして議論されました。

女性教員比率は女子大、教育系を除く多くの大学で国の目標 17%に達していない（東大は 10.1%で 70 位/86 大学中）こと、女性職員比率は専門員以上が特に低いことなどの実態が明らかになりました。ポジティブアクションの必要性について意見交流がありました。

東大では以前よりデータ把握を行っていました育児介護に関わる数値が、全国的に比較されました。育児に関わる休暇休業は周知が進み、男性育児休業取得は偏りが見られましたが、そのほかは常勤・非常勤ともに取得されていることがわかりました。介護に関しては休暇取得について少し見られるものの、休業が殆ど取得されていないことがわかりました。個々の経験が語られ、制度自体の把握、周知の必要性が議論されました。

（東大から 2 名参加いたしました。）



☆女性部総会

教研集会 2 日目、A 分科会終了後のランチタイム+α の時間帯に今回新たに設置されました C 分科会で女性部総会が開催されました。

参加単組は 15 単組（/構成単組 36）、オブザーバー参加は 6 単組で参加人数は計 29 人でした。今回委任状は認められず、総会（成立要件：構成単組 2/3 以上の 24 単組出席）は成立しませんでした。全大教女性部の活動報告と役員を紹介がありました。引き続きまして、参加者全員が各単組の女性部活動や各自の近況などを報告し、活発な交流が行われました。さらに「女性部交流ルーム」を積極的に活用し女性部活動に役立てて行くことを確認いたしました。

（東大から 2 名参加いたしました。）



東職女性部では教研集会開催に先立ちまして、1.構成員（職員）の男女比調査、2.男女共同参画基本データ（育児・介護休業休暇に関する数値）3.その他改良したこと、問題点などの調査を行い、9 月 13 日に大学本部より詳細な回答をいただきました。そのデータ全てと他の大学・高専と比較したまとめを皆様にお知らせできればと考えています。またさまざまな休暇・休業の取得方法などわからないことはございませんか。特に介護に関する制度はよく知られていない印象がございます。仕事と育児・介護について、女性部で積極的に取り組んでゆきたいと思っております。ご意見・ご要望をお寄せいただけませんか。どうぞよろしくご報告申し上げます。